

# 指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和6年度	所管課	産業振興課
------	-------	-----	-------

## 1 基本情報

施設名称	羽村市農産物直売所				
募集方法	公募	指定期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日		
指定管理者	名称	羽村市農産物直売所運営委員会・西多摩農業協同組合			
	所在	羽村市羽加美1-32-1			
管理運営体制	常勤職員	1人	非常勤職員	5人	合計 6人

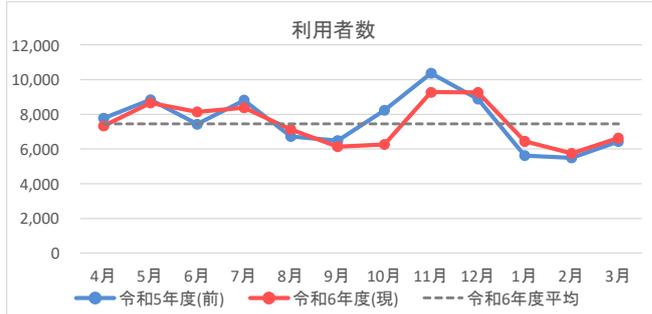
## 2 利用実績等

### (1) 利用者数

(単位:人・件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和5年度(前)	7,779	8,830	7,424	8,809	6,722	6,478	8,231	10,366	8,874	5,613	5,477	6,425	91,028		7,585.7
令和6年度(現)	7,323	8,648	8,129	8,367	7,126	6,127	6,261	9,266	9,254	6,435	5,746	6,629	89,311	-1.9%	7,442.6

増減要因 相続による農地の減少及び生産者の高齢化に伴い、出荷量の減少が続いている。その結果、農産物が売り切れることがあり、何も購入せず帰ってしまう利用者が増えたことにより、利用者が減少している。

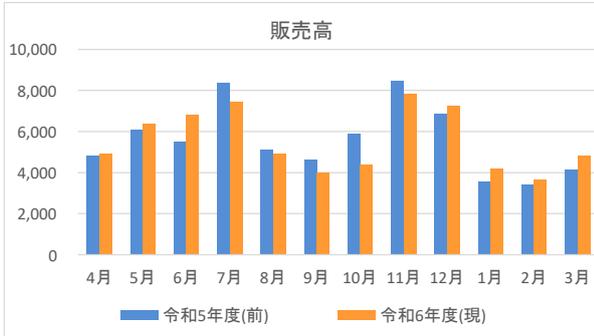


### (2) 販売高

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和5年度(前)	4,844	6,108	5,527	8,363	5,152	4,636	5,877	8,479	6,892	3,555	3,411	4,176	67,020		5,585.0
令和6年度(現)	4,916	6,396	6,809	7,468	4,908	4,013	4,391	7,823	7,243	4,184	3,671	4,820	66,642	-0.6%	5,553.5

増減要因 利用者数は減少しているが、農産物の価格が上がっていることから、販売高に大きな現象は見られない



## 3 収支実績等

(単位:千円)

### (1) 指定管理者の収支決算

	令和5年度(前年決算)	構成比	令和6年度(現年決算)	構成比	令和7年度(翌年予算)	構成比	備考
収入	指定管理料	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
	利用料金	7,291 36.5%	8,290 50.4%	13,500 78.4%		販売手数料	
	その他	12,676 63.5%	8,173 49.6%	3,711 21.6%		JA補填	
合計	19,967		16,463		17,211		
支出	人件費	15,590 78.1%	12,697 77.1%	13,245 77.0%			
	事務費	202 1.0%	189 1.1%	210 1.2%		通信費、印刷・消耗品費	
	事業費	508 2.5%	20 0.1%	100 0.6%		減価償却費	
	管理費	3,089 15.5%	2,979 18.1%	3,084 17.9%		修繕費、光熱水費	
	市への納付金	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			
	その他	578 2.9%	578 3.5%	572 3.3%		出荷者の会助成	
合計	19,967		16,463		17,211		
収支差額	0		0		0		
増減要因	収支については、売上げ額が目標に達していないことから、その他収入として、JAにしたまが差額を補填している。		収支については、売上げ額が目標に達していないことから、その他収入として、JAにしたまが差額を補填している。		売上目標9,000万円。		

## (2) 施設運営に要する市の財政支出(委託料等指定管理者への委託・補助金を除く)

区分	令和5年度(前年決算)	令和6年度(現年決算)	令和7年度(翌年予算)	備考
需用費	0	0	0	
役務費	15	16	16	火災保険料
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	438	439	439	土地賃借料(駐車場)
負担金、補助及び交付金	0	0	0	
工事請負費	0	0	0	
公益財産購入費	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	
合計	453	455	455	

## 4 業務評価

## (1) サービス向上策

事業提案内容 (令和4年10月時点)	定期的な特売の実施、季節の野菜の試食会、活力市(朝顔・ほおずき市、だるま市)への協力、適正な価格での農産物の販売	
指定管理者が実施したサービス向上策	その効果	
2割引セールの実施、歳末大売出しの実施、漬物の試食、朝顔・ほおずき市への協力、適正な価格での農産物の販売	地場野菜等の販売促進に向けて、各イベントを実施することで直売所の知名度向上を図るとともに、取れたての野菜を適正価格で販売することで市民サービスの向上に努めた	

## (2) 自主事業

事業提案内容 (令和4年10月時点)	農業の適正使用の徹底・生産履歴記帳への取組、特売の実施、講習会や消費者との交流事業の実施
指定管理者が実施した自主事業	生産履歴記帳のための個別指導、土壌診断・放射性物質検査の実施、ポイントカード活用による販売促進、子供食堂への野菜提供、出張販売の実施、七夕飾りやキッチンカー出店による集客、職場体験の受入、仕入れ品の販売

## (3) 利用者アンケートの結果

実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	回答数	9
利用者の主な意見	・フルーツの販売をしてほしい。 ・もう少し値段を下げて売ってほしい。		
具体的な対応状況	・仕入品により市内で生産していない果実等の販売を開始した。 ・適正価格での販売を行っている。		

## (4) 管理運営の状況の評価

項目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	市内農業者に販売の場を提供し、農業振興を図るとともに、生産履歴の記録を行い、環境に即した農業の展開を促し、消費者に「安全・安心」な農産物を提供している。	B
平等な利用の確保	市内外問わず、全ての来客者に対し、商品の購入や駐車場の利用について、平等な利用の確保を行っている。一方、季節によって、午後には農産物がほとんど売り切れている状況であり、午後の出荷量を増やす工夫が必要。	C
利用者サービス向上の取組み	季節野菜試食会の実施、2割引セールの実施、歳末大売出しの実施、ポイントカード活用による販売促進、子供食堂への野菜提供、農ウォークへの協力、出張販売の実施	B
収支状況及び経費削減	収支の差額について、西多摩農業協同組合が農業振興を目的に、補填している。	C
職員・管理体制	店長1人・パート6人 ※毎月最終金曜日に、直売所会員(農業者)60人により、ローテーションで施設清掃を行っている。	B

## ※結果欄の記載

- A(優良): 仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
 B(良好): 概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。  
 C(課題有): 仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。  
 D(要改善): 管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

## 5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者の高齢化による出荷品の減少及び端境期における販売品の不足。</li> <li>・直売所運営経費の赤字部分の補填。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・端境期には仕入れ品の販売などを行い、品薄感の解消を目指す。また、試験圃場の実施結果やデータを収集し、端境期対策に取り組む。</li> <li>・JAにしたまの補填分が多額であるため、委託料の予算措置を検討するとともに、農産物の出荷量増加に向けて、JAや東京都などと連携し、農業者を支援していく。</li> </ul>